

# 北海道医療大学の森

～客土事業によって

荒れ果てた森を復活し里山へ～

北海道医療大学の裏手にある山とその周辺全体は北方系生態観察園となっていますが、かつての石狩平野の大規模客土事業のために大量の山土を失い笹だらけの荒れ果てた森でした。2004年から笹の駆除を始めた結果、林床植生が回復し、加速度的に森が豊かになり、現在 114 科 524 種の植物が確認されるようになりました。また、都市近郊では見られないエゾサンショウウオやアオヤンマ等の生き物が生息し、昨年はクマゲラもやってくるようになりました。

森の復活の過程と豊かになった森の紹介、森に増え続ける薬用植物のお話をさせていただきます。

- 日時：2014年4月13日（日）15:00～16:30
- 場所：札幌エルプラザ2階 環境研修室1・2  
（札幌市中央区北8西3 TEL 011-728-1222）
- 講師：堀田 清 氏  
（北海道医療大学薬学部 准教授）
- 参加費：無料
- 問合せ：北海道自然観察協議会事務局  
池田 Tel 011-708-6313

主催：北海道自然観察協議会